「はまかぜ」金沢版８月号（8/10 発行号）半４段

連載第37回　横浜市会議員 たけのうち猛　市民とともに

さらに魅力的な中学校昼食へ

今秋にハマ弁がリニューアル！

横浜市会議員
たけのうち猛
＜ご相談・ご連絡先＞
公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西3-38-1-101
TEL：080-9804-9782
FAX：045-345-4345
info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/

平成28年1月から全市立中学校で開始したハマ弁は、今年4月からは給食並みの価格に値下げするなど、改善を重ねてきたところですが、先の議会では公明党からのさらなる要望に対し教育長より「今年度中に喫食率10％を目指す」という決意と共に、要望の多い当日注文など、夏休み明けからのリニューアルの方針が示されました。

Q：具体的な内容、スケジュールは？

A：これまでおかずについて魚か肉か選択して頂いていたものを1つにまとめて、献立とボリュームの充実を図ります（8月27日より実施）。また9月よりモニター校（11校）で「当日注文」の試行実施を始め、全校への展開を検討。さらに10月からは注文の手数を減らす「一括注文」制度の導入、温かいおかずの提供、受渡方法の改善等の試行を開始します。

Q：大幅なリニューアルですね。

A：共働き家庭などの弁当作りの負担軽減、経済的事情で昼食を用意できない生徒への支援を目指して、公明党が検討を始めたのが平成7年。給食施設整備には莫大な予算と期間がかかること、あくまでも家庭弁当が良いという声も一定数あることなどを踏まえ、さまざまな議論を経て実現したのが、給食ではなく、デリバリー式ランチ「ハマ弁」です。名古屋市や京都市、神戸市など、先行してデリバリー式ランチを導入している自治体では、生徒の3割以上が喫食するなどすでに定着しており、実施3年目の横浜市でも、喫食率の向上へ更なる努力が求められます。多くの生徒・保護者から愛され、選ばれるハマ弁へ、改善を続けて参ります。

ちなみに今年度、目標通り10％の喫食率となった場合には1食あたりの公費負担は642円、さらに喫食率が20％を超えれば、1食あたりの公費負担は300円台と、給食並みになります。